IV. 埋蔵文化財展・埋蔵文化財講演会の記録

平成19年度　埋蔵文化財展・埋蔵文化財講演会について

1　目的

愛知県埋蔵文化財センターの発掘調査により出土した資料を広く公開し、また、学識経験者による講演会を開催することによって、県民の埋蔵文化財に対する理解を深めるとともに、郷土に残された先人の歴史を考え、文化財保護意識の向上を図る。

2　主催

愛知県教育委員会

豊明市教育委員会

財団法人　愛知県教育・スポーツ振興財団

3　主管

愛知県埋蔵文化財センター

4　埋蔵文化財展

(1) 会場：豊明市南部公民館

豊明市前後町善江1737番地

(2) 日時：平成19年９月８日(土)

～平成19年９月24日(月・振替休日)

午前９時～午後５時

(金曜日は午前９時～午後８時)

休館日　９月10日(月)・18日(火)

(3) タイトル：「戦の考古学－豊明の城－」

(4) 展示構成

第１コーナー　「平成18年度新出土品」

豊明市薬師ヶ根遺跡、清須市朝日遺跡、名古屋市名古屋城三の丸遺跡、瀬戸市塚原１号窯跡、安城市姫下遺跡、豊橋市西浦遺跡など

第２コーナー　「豊明市所蔵出土品」

若王子遺跡、九左山窯跡、大蔵池窯跡など豊明市所蔵の資料

第３コーナー　「豊明の城」

豊明市沓掛城遺跡、大脇城遺跡

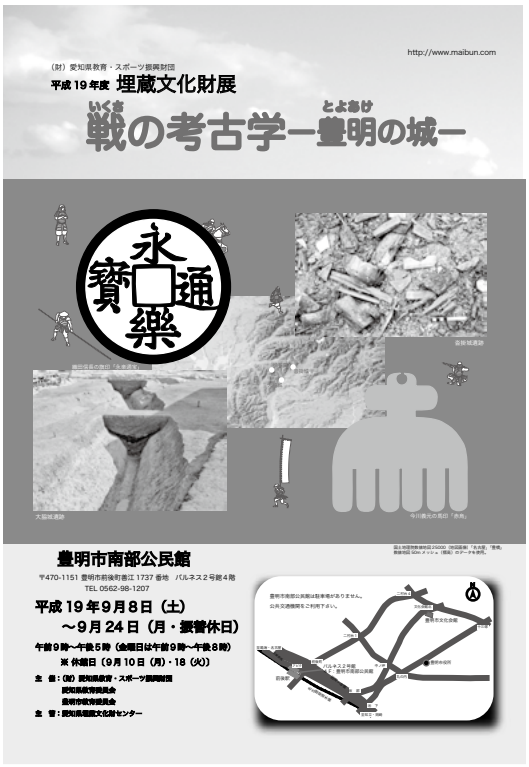
第４コーナー　「戦をめぐる考古遺物」

朝日遺跡、清洲城下町遺跡、名古屋城三の丸遺跡、岩倉城遺跡など、弥生時代～第二次世界大戦にかけての戦に関わる遺物

第５コーナー

「中世のやきものに触れてみよう」

山茶碗・古瀬戸・常滑など、実際にさまざまな中世のやきものに触れてみる。



チラシ表



チラシ裏



第１コーナー　平成 18 年度新出土品



第２コーナー　豊明市所蔵出土品



第３コーナー　豊明の城



第４コーナー　戦をめぐる考古遺物



パンフレット



パンフレット

5　埋蔵文化財講演会

(1) 会場：豊明市文化会館
　　豊明市西川町広原28-1

(2) 日時：平成19年９月24日（月・振替休日）
　　午後１時～午後３時

(3) 講師：千田嘉博氏（奈良大学准教授）

(4) 演題：尾張から天下人へ
　　－信長・秀吉・家康の城－

6　関連事業

(1) 埋蔵文化財講座
　会場：豊明市南部公民館　視聴覚室
　第１回
　　日時：平成19年９月15日（土）
　　午後１時～午後３時
　　内容：豊明市内の発掘調査
　　「沓掛城遺跡」「大脇城遺跡」
　　「薬師ヶ根遺跡」
　第２回
　　日時：平成19年９月22日（土）
　　午後１時～午後３時
　　内容：平成18年度の愛知県埋蔵文化財センターの調査
　　「姫下遺跡」「塚原１号窯跡・若宮１号墳」
　　「名古屋城三の丸遺跡」

(2) 戦の跡を歩こう
　第１回（定員 30名）
　　日時：平成19年９月16日（日）
　　午前９時～午後０時30分
　　内容：清須城から那古野城へ
　第２回（定員 30名）
　　日時：平成19年９月23日（日）
　　午前９時～午後０時30分
　　内容：沓掛城から桶狭間へ

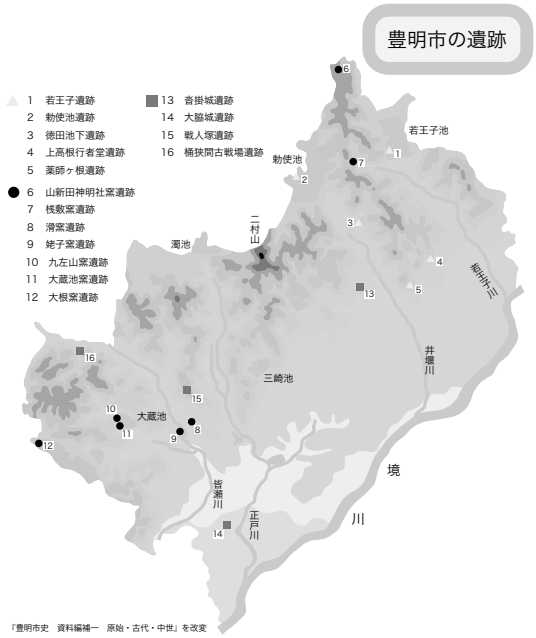
(3) 展示解説
　　日時：平成19年９月９日（日）
　　・17日（月、振替休日）
　　午前11時と午後２時の２回
　　平成19年14日（金）・21日（金）
　　午後７時の１回

講演会要旨：

戦国時代は争乱の時代でした。しかし、その中から新しい政治や社会の仕組みが生まれ、多くの技術革新が達成されました。城も大きく変化したもののひとつでした。信長・秀吉・家康による天下統一とあわせて石垣や天守を備え、本丸を中心とした近世城郭が出現しました。

この講演では城の変遷から信長・秀吉・家康の時代を考えます。



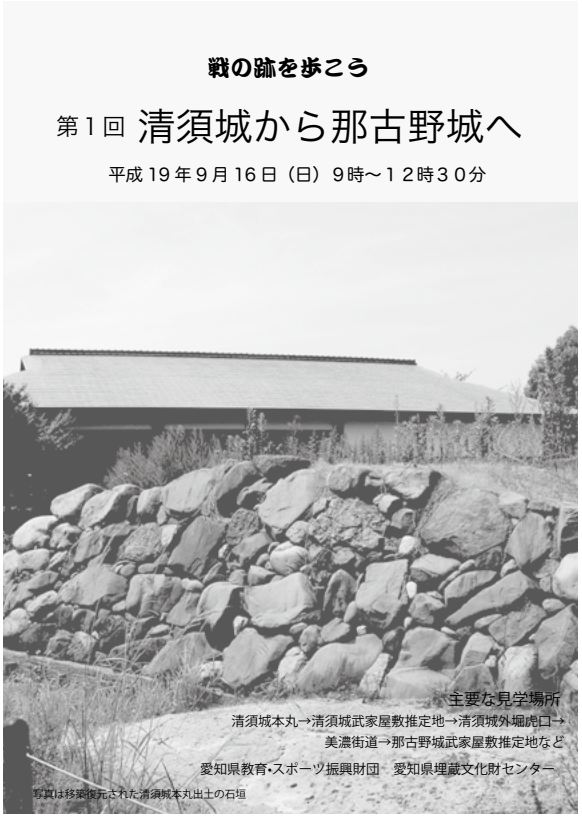




戦の跡を歩こう「清須城から那古野城へ」



戦の跡を歩こう「清須城から那古野城へ」



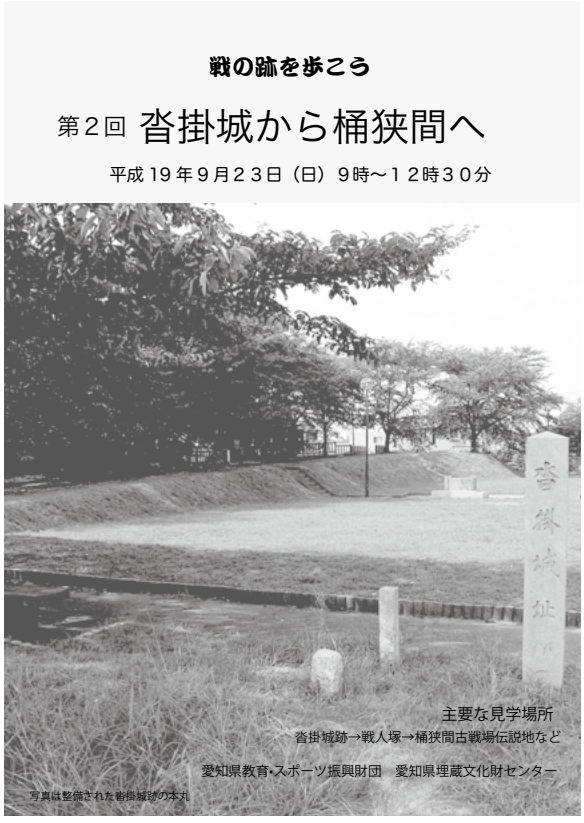
戦の跡を歩こう資料



戦の跡を歩こう「沓掛城から桶狭間へ」



戦の跡を歩こう「沓掛城から桶狭間へ」



戦の跡を歩こう資料